

# 市民の提案から

## 〔私の意見〕

道路、公共設備等、社会投資及び税の還元が不平等だと思えます。例えば、下鉢石町大横丁から上鉢石の間に横断道路、縦断道路がなく、地域の消防・防災上の問題や、車が入れないなど、大きな問題だと思えますので、もう一度都市計画の見直しをお願いします。

（一市民）

## 〔お答えします〕

社会資本投下など、税の還元の問題ですが、税の公平な還元は税の基本原理です。

ただ、納めた税金が還元される際、教育費や建設費、社会福祉費など色々な形に変わりますので、直接目につく場合や気づきにくい場合があります。また、短期的な見方をすれば一方に片寄っていると思われる場合もあるかも知れません。

例えば、学校建設などは巨額の費用を必要とするため、他の事業が制約されたり、他の学校には辛抱していただかなければならなかったりする

ことです。また、古くから道路が舗装されている所や、ごく最近舗装されたところもあります。

このように、公共事業は短期間に完了できない事業が多く、やむをえず投資効果や地域バランスを考慮しながら順次整備を進め、税の公平な還元を努めているところです。

次に都市計画の見直しについてですが、都市計画事業の見直しをして、おたずねの地区を整備するには、街路事業、土地区画整理事業、市街地再開発事業の手法がありますが



このいずれの手法を用いて整備する場合でも、行政体の莫大な費用負担と、何にもまして地権者や地元の方々の間でならぬ決意と絶大な協調が不可欠となります。

といえますのは、人の歩行を中心として何百年もかかって形成されてきた市街地を現代の車社会に適合した街並みとするためには、特に当該地区のように住宅密集地にあつては、たくさんの方々が先祖伝来の土地の形質を変更したり

永年住みなれた場所から移動しなければならぬなど、非常に困難な面が多く、このため計画が策定できないのが実情です。

しかし、快適な街づくりは市とそこに住む方々の自主的な判断と創意工夫によるところが大きく、現段階では非常にむずかしくても、お互いに制度や手法について考えることは大変意義深いことだと思いますし、地域ぐるみでこの問題を考えていただくことを期待しています。

次に、消防・防災の点ですが、市民の安全を確保するため、遂次、消火栓、貯水槽、

側溝等を整備し、万々に備えています。

これらの維持管理につきましては、定期的に点検し、その際、進入路の状況や火災防の確認など火災発生に備え、火災予防に努めています。

## お寄せください

### あなたの提案

皆さんの声を行政に反映させるため、「市民提案箱」を設置しています。

皆さんが、日頃、行政に対してお考えになられていることを、お気軽にお寄せください。

提案箱は、市民課市民待合室、中央公民館ロビー、小来川支所、清滝出張所、中宮祠出張所に設置してあります。

## 文化協会

### 行事コーナー

〔春の山草展・チャリティー即売会〕

○とき 五月十五日～十七日

午前九時～午後七時

○ところ 日光市総合会館

○主催 日光植物愛好会

## 留守にするときは 火の元を十分確かめてから

最近、市内で相次いで火災が発生しています。ちよつとでも家を留守にするときは、火の元の安全を十分確かめてから外出しましょう。また、山火事の発生しやすい時期です。山に入るときは、十分気をつけましょう。

## 清水比庵作品展

5月1日～6月30日

日光郷土センター  
郷土資料室